



<フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年2月18日

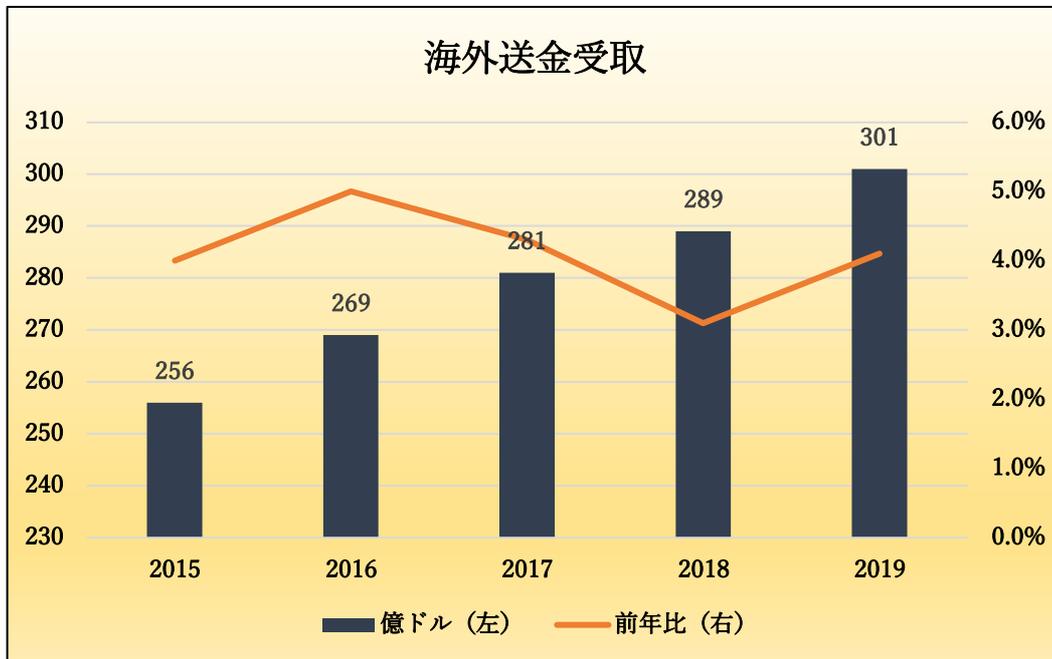
フィリピンの2019年海外送金受取

過去最高の301億ドル

フィリピン中央銀行（BSP）の発表によると、2019年通年のフィリピン人海外出稼ぎ労働者（OFW）を含む在外フィリピン人からの送金額（銀行経由のみ）は、前年比+4.1%の301億ドル（約3兆3千億円）であり、過去最高を更新した。

家政婦（メイド）など陸上就労者からの送金額が236億ドル（同+3.5%）、船員など海上就労者からの送金が65億ドル（同+6.5%）。

国・地域別では、米国からの送金が全体の37.6%で最も多い。在外フィリピン人からの送金はフィリピンに住む世帯の大きな収入源で、経済成長の原動力になっているとされている。



出所: BSP

以上